

2008年3月期 決算説明会



株式会社 エヌアイデイ

2008年5月20日

Contents

■ はじめに

- ・ 情報サービス業の実態
- ・ 会社概要、NIDグループ

1. 2008年3月期業績について
2. 2009年3月期通期業績予想
3. 2009年3月期の重点施策
4. 中期3カ年計画と事業戦略

■ はじめに

- ・ 情報サービス業の実態
- ・ 会社概要、NIDグループ

情報サービス業の実態①

■ 情報サービス産業は、目に見えない「機能」を提供する産業です。

■ 平成18年情報サービス業の年間売上高

| | 合計 | |
|------------------|---------|--------|
| | (億円) | 構成比 |
| 情報サービス業合計 | 167,293 | 100.0% |
| ソフトウェア業 | 111,600 | 66.7% |
| 情報処理・ 提供サービス業 | 55,693 | 33.3% |

■ 会社数;1万2千社(1万6千事業所)

■ 全従業員者数;82万1千人

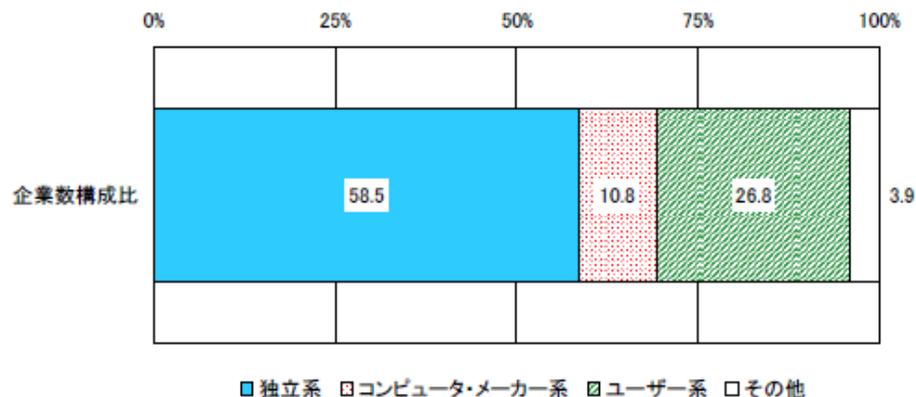
出展: JISA((社)情報サービス産業協会 基本統計調査より

情報サービス業の実態②

JISA会員企業の営業利益率／経常利益率

| | 売上高成長率 | 営業利益率 | 経常利益率 |
|--------|--------|-------|-------|
| 2005年度 | 3.41% | 4.70% | 4.89% |
| 2006年度 | 4.49% | 6.84% | 6.34% |
| 2007年度 | 5.53% | — — — | — — — |

正会員 663社（平成18年度末）



独立系: コンピュータメーカー系、ユーザー系のいずれにもあてはまらず、資本的にも独立している企業。

コンピュータメーカー系: コンピュータメーカーの出資比率が50%以上の場合、または、経営上コンピュータメーカーの影響力が大きいと認められる、いわゆる「コンピュータメーカーの子会社」。

ユーザー系: 各種事業会社や金融機関等の系列にある、いわゆる「ユーザー企業の子会社」。複数ユーザーや団体等による共同出資を含む。

その他: 海外企業の出資比率が50%以上の企業、各種団体等、前記の系列にあてはまらない企業。

出展: JISA((社)情報サービス産業協会 基本統計調査より

会社概要

| | | |
|--------|--|--|
| 社名 | 株式会社エヌアイデイ (英社名:Nippon Information Development Co.,Ltd) | |
| 本店営業所 | 新宿区西新宿7-6-4 TEL: 03-3365-2621 | |
| 設立 | 1967年(昭和42年)5月 | |
| 資本金 | 6億5,335万円(平成20年3月末現在) | |
| 事業内容 | システム開発、情報処理サービス | |
| 社員数 | 879名(平成20年3月末現在)、(NIDグループ : 1,366名) | |
| 発行済株式数 | 4,369,830株 (平成18年10月 2分割実施) 株主数 : 486名 (平成20年3月末現在) | |
| 沿革 | 昭和42年 5月 | 資本金600万円で(株)京葉計算センターを設立 |
| | 昭和47年12月 | (株)コンピュータ・マーケティングと合併 新商号を(株)日本情報開発とする |
| | 昭和52年 4月 | (株)アイ・イー 設立 |
| | 昭和60年 9月 | (株)エヌアイデイ・アイエス 設立 (株)東北エヌアイデイ 設立 |
| | 平成 6年10月 | (株)エヌアイデイ に商号変更 |
| | 平成15年 1月 | JASDAQ市場に上場 |
| | 平成17年10月 | 子会社3社名変更(NID・IS、NID東北、NID・IE) |
| | 平成19年 9月 | 社団法人 日本経済団体連合会(経団連)入会 |

NIDグループ

| | 所在地 | 資本金 | 売上高 (2008年3月期) | 社員数 | 事業セグメント |
|-----------|---------|-----------|-------------------|------|------------------------|
| (株)エヌアイデイ | 東京都新宿区 | 6億5,335万円 | 121億6百万円 | 879名 | システム開発事業 情報処理サービス事業 |
| 連結子会社3社 | | | | | |
| (株)NID・IS | 千葉県船橋市 | 3,000万円 | 31億59百万円 | 277名 | システム開発事業 情報処理サービス事業 |
| (株)NID東北 | 仙台市宮城野区 | 3,000万円 | 8億44百万円 | 62名 | システム開発事業 |
| (株)NID・IE | 東京都新宿区 | 1,037万円 | 22億53百万円 | 148名 | システム開発事業 情報処理サービス事業 |



NID・IE社



NID本社



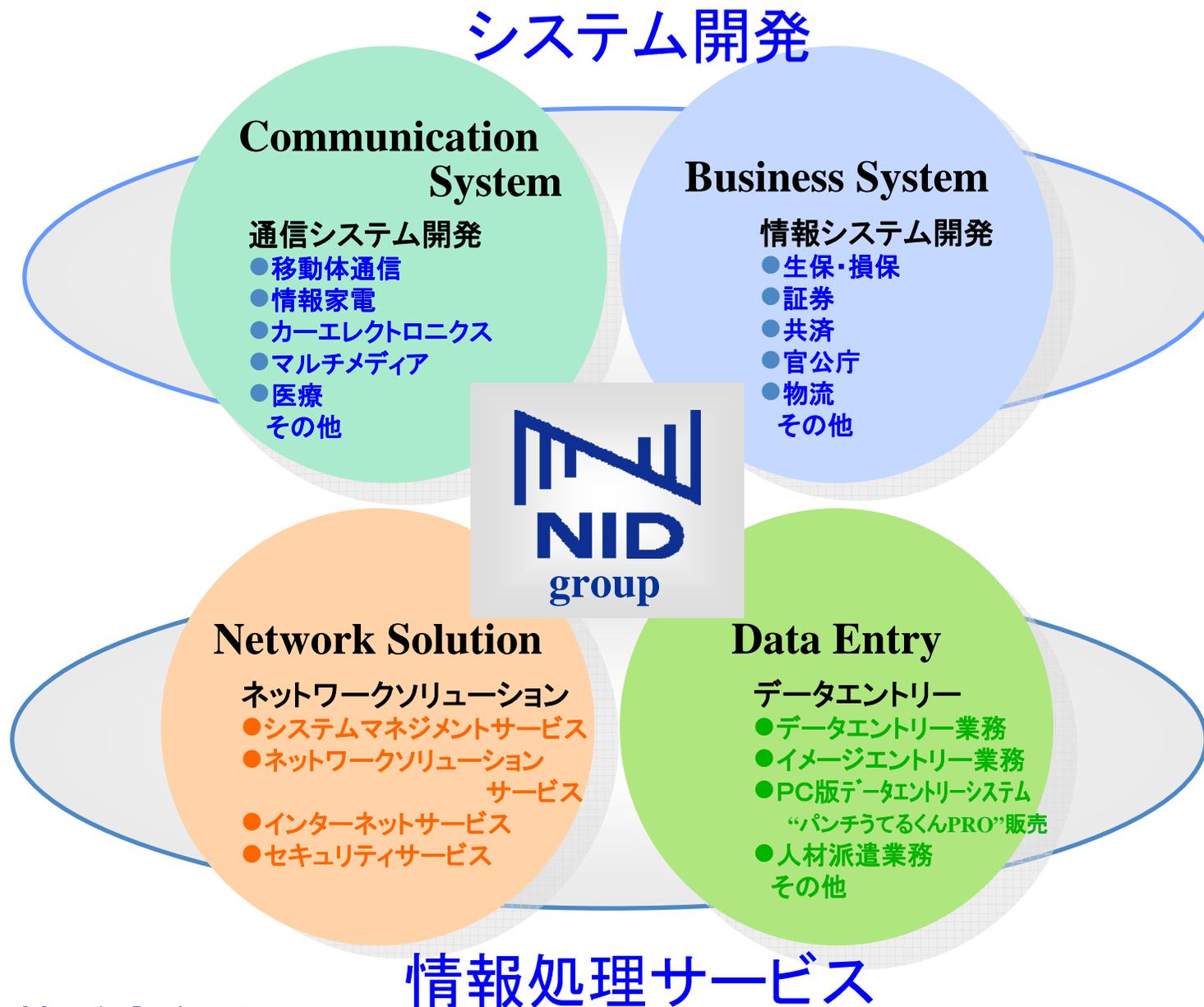
NID・IS社



NID東北社



NIDグループの4事業



NIDグループの特徴

■ 4事業を柱とした**バランス経営**

- ① 通信システム開発事業
- ② 情報システム開発事業
- ③ ネットワークソリューション事業
- ④ データエントリー事業

■ 継続取引をしている**優良顧客**が多い

(取引継続30年以上;20社、20年以上30年未満;14社、
10年以上20年未満;47社)

■ 顧客からの信頼性大

(品質に強いこだわりを持ち、**技術力=品質**で評価)

1. 2008年3月期業績について



連結・単体で売上・利益共に過去最高を達成

■ 通信システム開発事業

- ① モバイル&エンベデッド(デジタル無線、ITS[※])が
売上・利益とも好調
- ② 不良プロジェクトが減少ープロジェクト監視活動が奏功

■ ネットワークソリューション事業は主要顧客で受注増加

■ 関連子会社の収益も好調

- ① NID・IS社のシステム開発売上増に伴うもの
- ② NID・IE社の保険未払い調査案件

※ ITS: Intelligent Transport System(高度道路交通システム)

TOPICS

- 日本経済団体連合会入会（平成19年9月）
- 四期連続増収増益
- 1株配当金30円から45円に増配

2008年3月期決算の概況(連結)

四期連続増収・増益を達成

(単位:百万円)

| | 07/3月期 (実績) | 08/3月期 (実績) | 増減額 | 前年度比 |
|-----------|----------------|----------------|-------|--------|
| 売上高 | 14,583 | 15,696 | 1,113 | +7.6% |
| 売上総利益 | 2,879 | 3,107 | 228 | +7.9% |
| 営業利益 | 1,208 | 1,335 | 127 | +10.5% |
| 経常利益 | 1,233 | 1,371 | 138 | +11.2% |
| 当期純利益 | 635 | 769 | 134 | +21.1% |
| 総資産額 | 9,983 | 9,438 | △545 | △5.5% |
| 株主資本 | 5,658 | 5,069 | △589 | △10.4% |
| 1株当り当期純利益 | 145.81円 | 181.76円 | --- | --- |
| 1株当り株主資本 | 1,310.66円 | 1,339.25円 | --- | --- |

対前年度比増の 主な内容

<売上高>
システム開発事業で
約7億円増。
情報処理サービス事業で
約4億円増。

<経常利益>
売上増によるものだが、
関連子会社の貢献大。

注)すべて百万円未満は切り捨てて表示しています。

連結子会社の状況

(単位:百万円)

| | 当社 | 連結子会社 | | | (連結 消去等) | 連結 |
|-----------|--------|----------|-------|----------|-------------|--------|
| | | NID・IS | NID東北 | NID・IE | | |
| 売上高 | 12,106 | 3,159 | 844 | 2,253 | (△2,666) | 15,696 |
| (内グループ売上) | (8) | (1,373) | (64) | (1,219) | | |
| 売上総利益 | 2,322 | 480 | 121 | 181 | (3) | 3,107 |
| 営業利益 | 911 | 244 | 79 | 96 | (5) | 1,335 |
| 経常利益 | 948 | 245 | 79 | 97 | (2) | 1,371 |
| 当期利益 | 521 | 143 | 47 | 57 | (1) | 769 |

貸借対照表・キャッシュフロー(連結)

(単位:百万円)

| 連結貸借対照表 | '07/3期 (実績) | '08/3期 (実績) | 前年度比 | コメント |
|---------|----------------|----------------|--------|-----------------|
| 流動資産合計 | 7,691 | 6,799 | △11.6% | 自己株式、国債購入による現金減 |
| 固定資産合計 | 2,291 | 2,638 | 15.1% | 国債購入による投資有価証券増 |
| 資産合計 | 9,983 | 9,438 | △5.5% | |
| 負債合計 | 4,324 | 4,368 | 1.0% | |
| 純資産合計 | 5,658 | 5,069 | △10.4% | 自己株取得による影響 |
| 負債純資産合計 | 9,983 | 9,438 | △5.5% | |

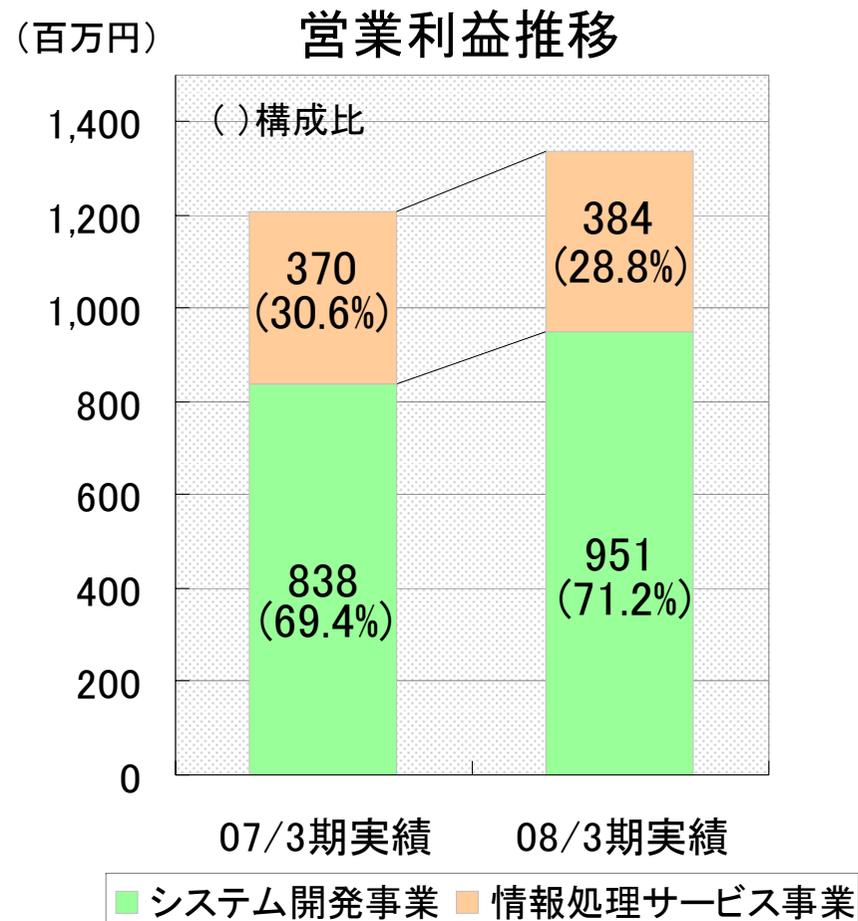
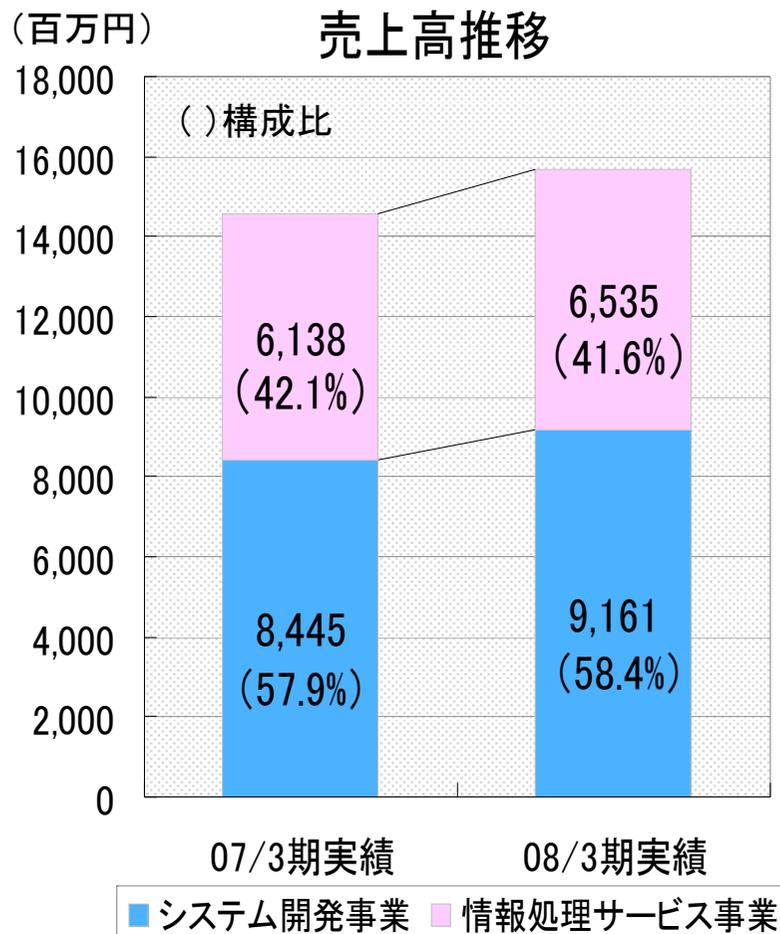
| キャッシュ・フローの状況 | '08/3期 | コメント |
|---------------|--------|----------------|
| 営業活動によるCF | 968 | |
| 投資活動によるCF | △480 | 国債購入300百万円 |
| 財務活動によるCF | △1,259 | 自己株式取得1,130百万円 |
| 現金及び現金同等物期末残高 | 3,444 | |

セグメント別売上・営業利益実績(連結)

(単位:百万円)

| | | '07/3月期 (実績) | 構成比 | '08/3月期 (実績) | 構成比 | 前年度比 |
|------|------------|-----------------|--------|-----------------|--------|--------|
| 売上高 | | 14,583 | 100.0% | 15,696 | 100.0% | +7.6% |
| 内訳 | システム開発事業 | 8,445 | 57.9% | 9,161 | 58.4% | +8.5% |
| | 情報処理サービス事業 | 6,138 | 42.1% | 6,535 | 41.6% | +6.5% |
| 営業利益 | | 1,208 | 100.0% | 1,335 | 100.0% | +10.5% |
| 内訳 | システム開発事業 | 838 | 69.4% | 951 | 71.2% | +13.5% |
| | 情報処理サービス事業 | 370 | 30.6% | 384 | 28.8% | +3.8% |

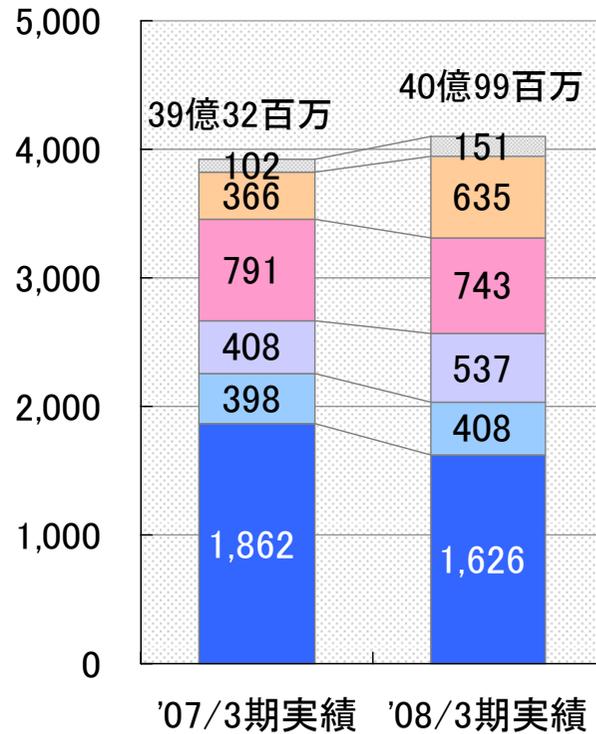
セグメント別売上高・営業利益推移



システム開発事業の売上構成比60%超を目指し順調に伸張

事業部別業種別売上高①

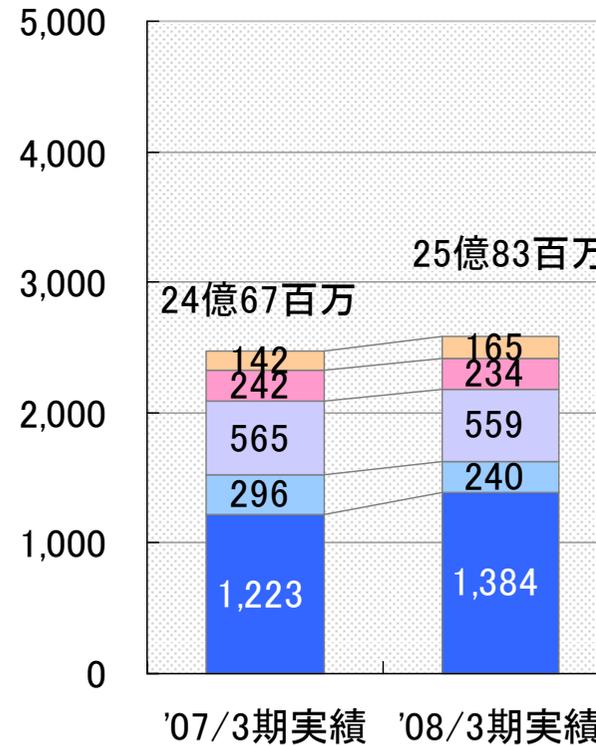
NID通信システム事業部
業種別売上高構成



- その他通信システム
- デジタル無線
- 情報機器・医療機器
- ITS
- 情報家電
- モバイル関連

既存顧客でのデジタル無線、ITS
関連等のシステム開発で好調
(前年度比+4.2%増)

NID情報システム事業部
業種別別売上高構成

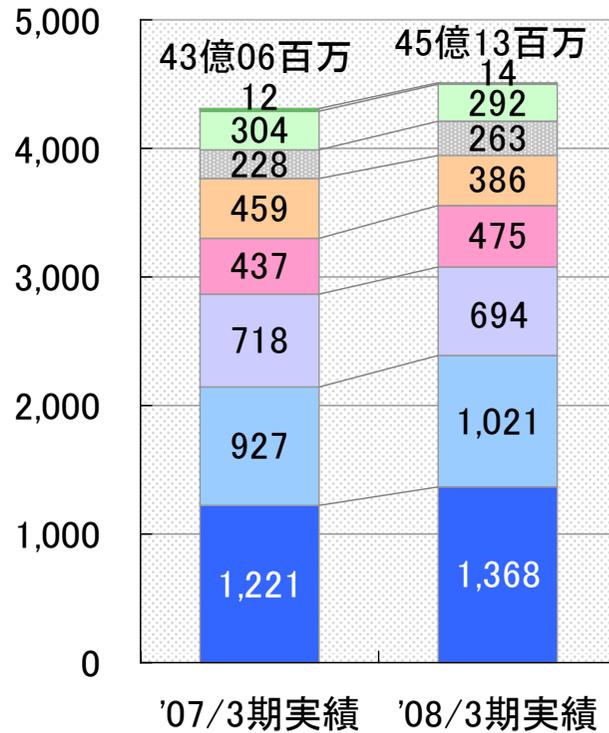


- その他
- 官公庁
- 流通・製造
- 証券
- 生保・損保

主要既存顧客での生損保、
共済システム開発等で好調
(前年度比+4.7%増)

事業部別業種別売上高②

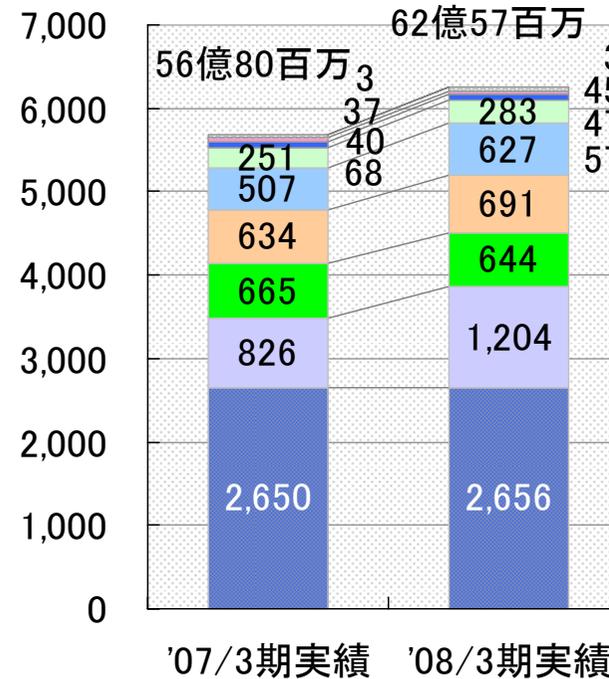
NIDネットワークソリューション事業部
業種別売上高構成



- 運輸・通信業
- 金融・保険業
- 製造業
- 卸売・小売業
- 情報処理業
- サービス業
- 官公庁・団体
- 電力・ガス業

運輸通信業、金融保険業で付加価値の高い
オープン系ネットワーク管理が伸長し好調
(前年度比+4.8%増)

関連会社
業種別売上高構成



- NID-G内部売上
- 製造業
- 電力・ガス業
- 情報処理業
- 金融・保険業
- 官公庁・団体
- 卸売・小売業
- サービス業
- その他

金融保険業、製造業で堅調
(前年度比+10.2%増)



2. 2009年3月期通期連結業績予想

2009年3月期通期連結業績予想

(単位:百万円)

| | '08/3月期 (実績) | 売上比 | '09/3月期 (予想) | 売上比 | 増減額 | 前年度比 |
|-----------|-----------------|--------|-----------------|--------|--------|--------|
| 売上高 | 15,696 | 100.0% | 16,200 | 100.0% | 504 | +3.2% |
| 売上総利益 | 3,107 | 19.8% | 3,243 | 20.0% | 136 | +4.4 % |
| 営業利益 | 1,335 | 8.5% | 1,358 | 8.4% | 23 | +1.7% |
| 経常利益 | 1,371 | 8.7% | 1,385 | 8.5% | 14 | +1.0% |
| 当期純利益 | 769 | 4.9% | 817 | 5.0% | 48 | +6.1% |
| 1株当り当期純利益 | 181.76円 | | 215.81円 | | 34.05円 | +18.7% |

■ 景気動向のリスクを考慮

■ 積極的投資増

● 「専門技術者集団」、 ● 新卒採用増と教育、 ● プロダクト開発投資増

セグメント別売上高・営業利益予想(対前年)

(単位:百万円)

| | | '08/3月期 (実績) | 構成比 | '09/3月期 (予想) | 構成比 | 前年度比 |
|------|------------|-----------------|--------|-----------------|--------|-------|
| 売上高 | | 15,696 | 100.0% | 16,200 | 100.0% | +3.2% |
| 内訳 | システム開発事業 | 9,161 | 58.4% | 9,650 | 59.6% | +5.3% |
| | 情報処理サービス事業 | 6,535 | 41.6% | 6,550 | 40.4% | +0.2% |
| 営業利益 | | 1,335 | 100.0% | 1,358 | 100.0% | +1.7% |
| 内訳 | システム開発事業 | 951 | 71.2% | 968 | 71.3% | +1.8% |
| | 情報処理サービス事業 | 384 | 28.8% | 390 | 28.7% | +1.6% |

3. 2009年3月期の重点施策

重点施策①

■ 通信システム開発

- カーエレクトロニクス
 - ・ パワートレイン系、マルチメディア系(プラットフォーム)
 - ・ トップビューカメラECU開発、カーナビツール開発
- デジタル無線 新幹線地上局・車上局⇒空港無線、地域防災無線、地下鉄内無線
- 携帯電話 プロトコル、基地局、海外向けスマートフォン、マルチメディア系アプリケーション
- アンドロイド(Android)試行開発

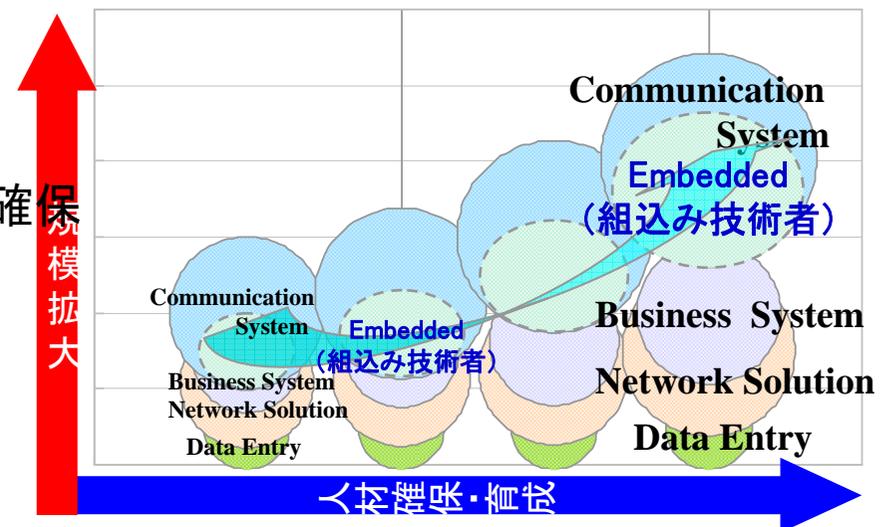
■ 情報システム開発

- 生保・共済業務での体制強化と他社への水平展開
- 保険業務SEの育成

■ ネットワークソリューション

- 顧客名-NS部新設
 - 顧客のベストパートナーとしての信頼確保
- 基盤系SEの増強
 - 顧客ITIL導入プロジェクトに参画

※ ITIL: IT Infrastructure Library
イギリス政府が策定した、ITマネジメントに関する体系的なガイドライン。



重点施策②

■ 人材確保

- 採用活動の強化(学校訪問、会社説明会、インターンシップ)

'08/3期実績103名、'09/3期計画133名

| 年度 | '06 | '07 | '08 | '09(計画) |
|-----|-----|-----|-----|---------|
| 採用数 | 80 | 100 | 103 | 133 |

■ 技術者教育の徹底

- 各事業分野での専門技術者集団の形成

- 戦略技術者育成プログラム(組込み、通信制御等)実習

ETSS(組込みスキル標準)、ITSS(ITスキル標準)、

ITIL(ITマネジメントガイドライン)強化研修、生保・損保業務知識

■ プロダクト開発チーム組成

- 専任スタッフを配置(10名)し、通信系プロダクトへの取組み

■ 製品プロダクトの拡充

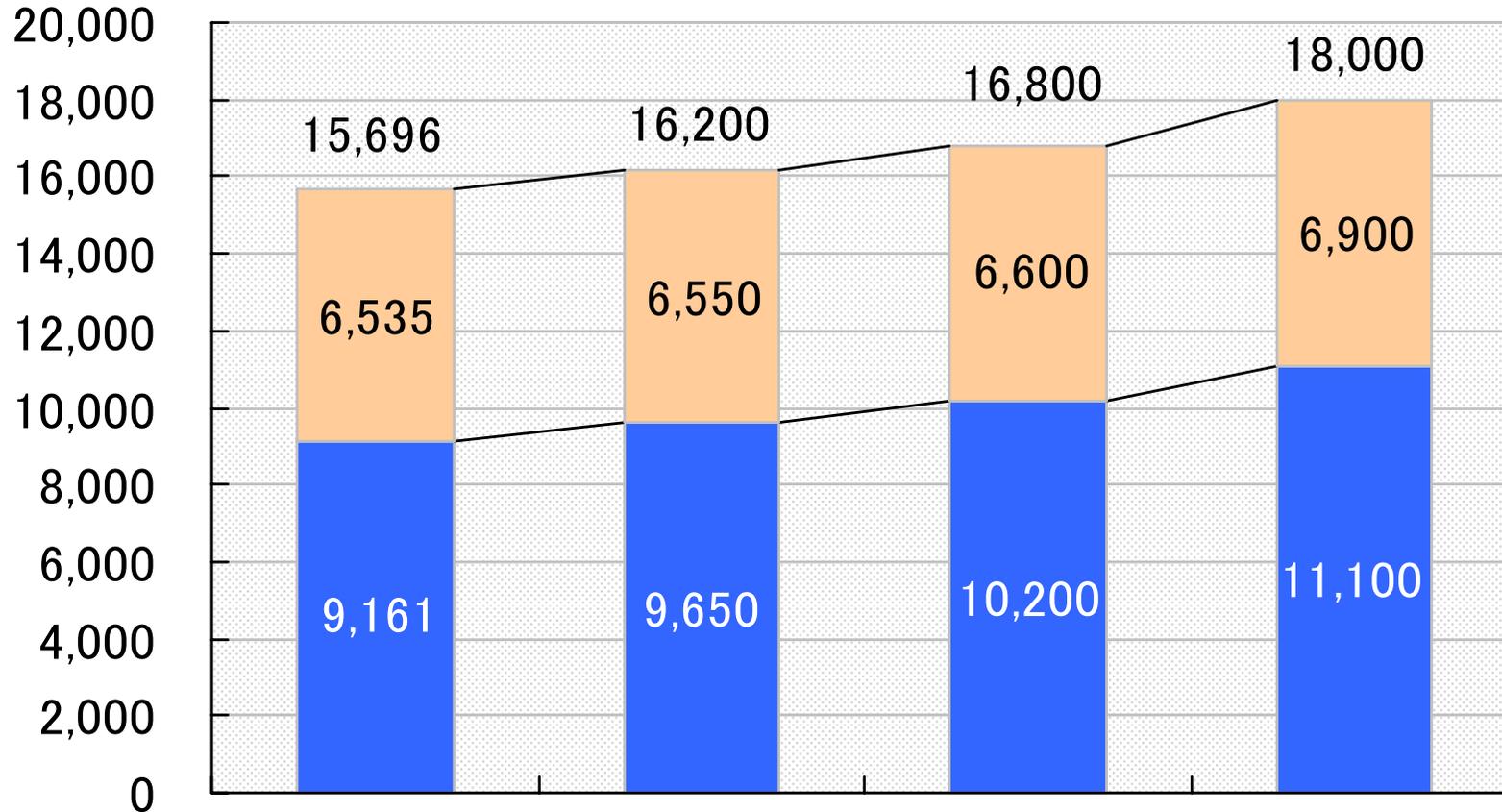
| | | | | |
|----------------------|---|---|---|---|
| 携帯電話を利用した プロダクト製品 |  |  |  |  |
| | 特定保健指導支援ソフトウェア | モバイルDBアクセスソリューション | 携帯端末自動評価システム | 資産管理台帳・連携システム |
| |  |  |  | |
| | 知識継承型マニュアル作成ツール | 幼児向け知能教育e-ラーニング | パソコン版データエントリー・ソフト | |

4. 中期3カ年計画と事業戦略

中期3カ年計画①<売上高・連結>

売上高(連結)の計画推移

(百万円)

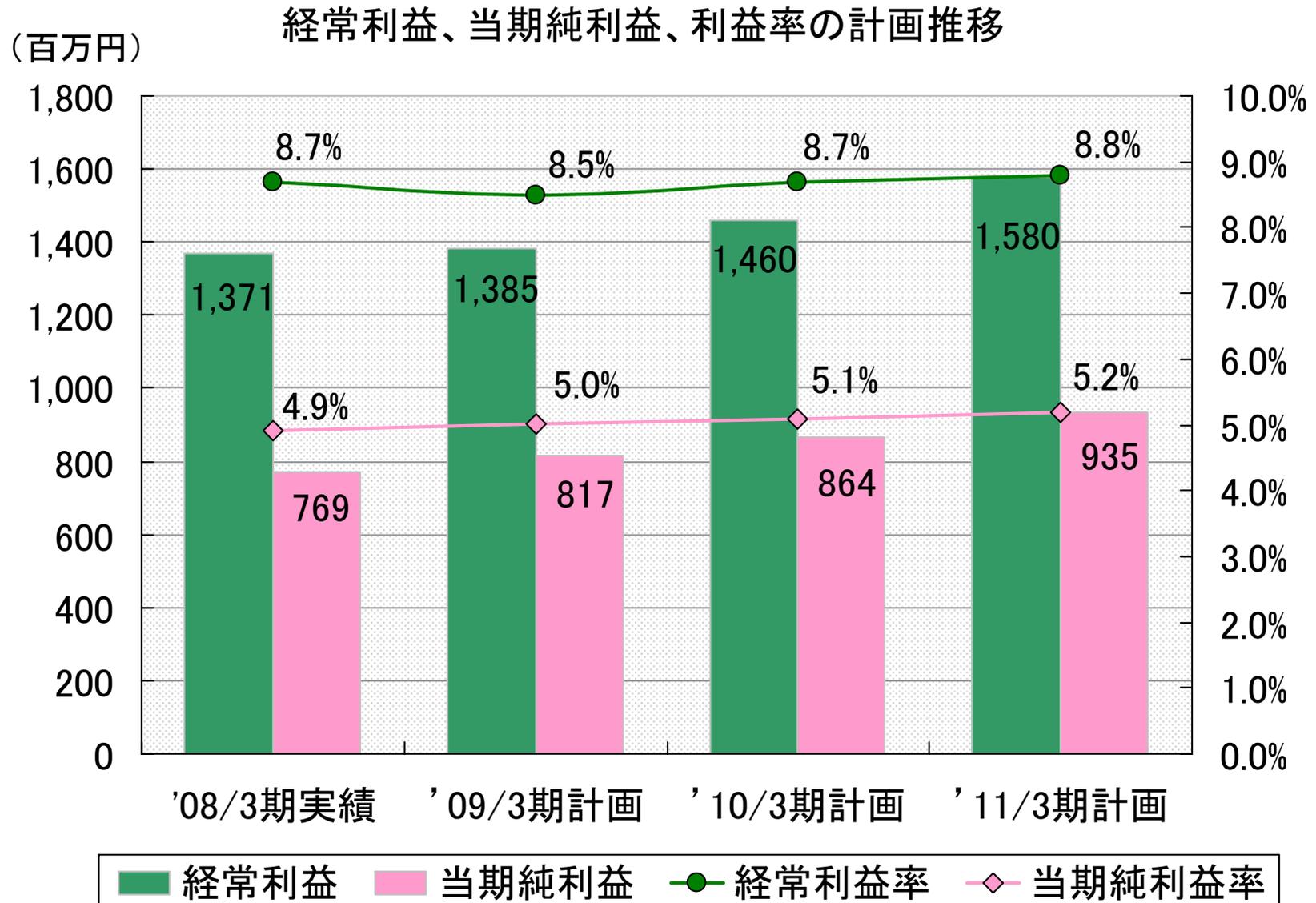


'08/3期実績 '09/3期計画 '10/3期計画 '11/3期計画

■ システム開発 ■ 情報処理サービス



中期3カ年計画②<利益と利益率・連結>



事業戦略①

エヌアイデイは得意分野にフォーカスして
専門技術者集団を目指す。

■ 通信システム開発

- エンベデッド(組込み)技術者集団 →
- ・カーエレクトロニクス
(電子プラットフォーム)
 - ・ホームネットワーク
 - ・モバイル(プラットフォーム系)

■ 情報システム開発

- 保険業務の専門SE集団 →
- ・生命保険、・損害保険、・共済

■ ネットワークソリューション

- 基盤系SE集団 →
- ・オープン系ネットワーク管理

事業戦略②(NIDの将来像に向けて)

1 NID = ?

2 付加価値ビジネスの体制強化

3 スーパークリエーターの育成(発掘)

4 高利益体質

得意技へのこだわり

高い**専門性**を追求する

品質へのこだわり

常に**技術**に磨きをかける

基本へのこだわり

事業に**軌軸**をもつ

技術力(企業価値) = 品質(顧客満足度)

専門店経営でユーザー価値を満足させる
ベスト・パートナーに！！

株主還元策

- 配当 各期の業績、将来の事業展開、配当性向等を勘案し、**安定した配当を継続**していきます。

第41期配当金 **45** 円
(1株配当金30円⇒45円へ増配)

- 株式分割
 - ・平成16年 8月(第38期) 3分割実施
 - ・平成18年10月(第40期) 2分割実施

- 自社株買い
 - ・取得累計(平成20年3月末日まで)
584,158株(持ち株比率:13.37%)
 - ・取得金額 12億26百万円

目標とする経営指標

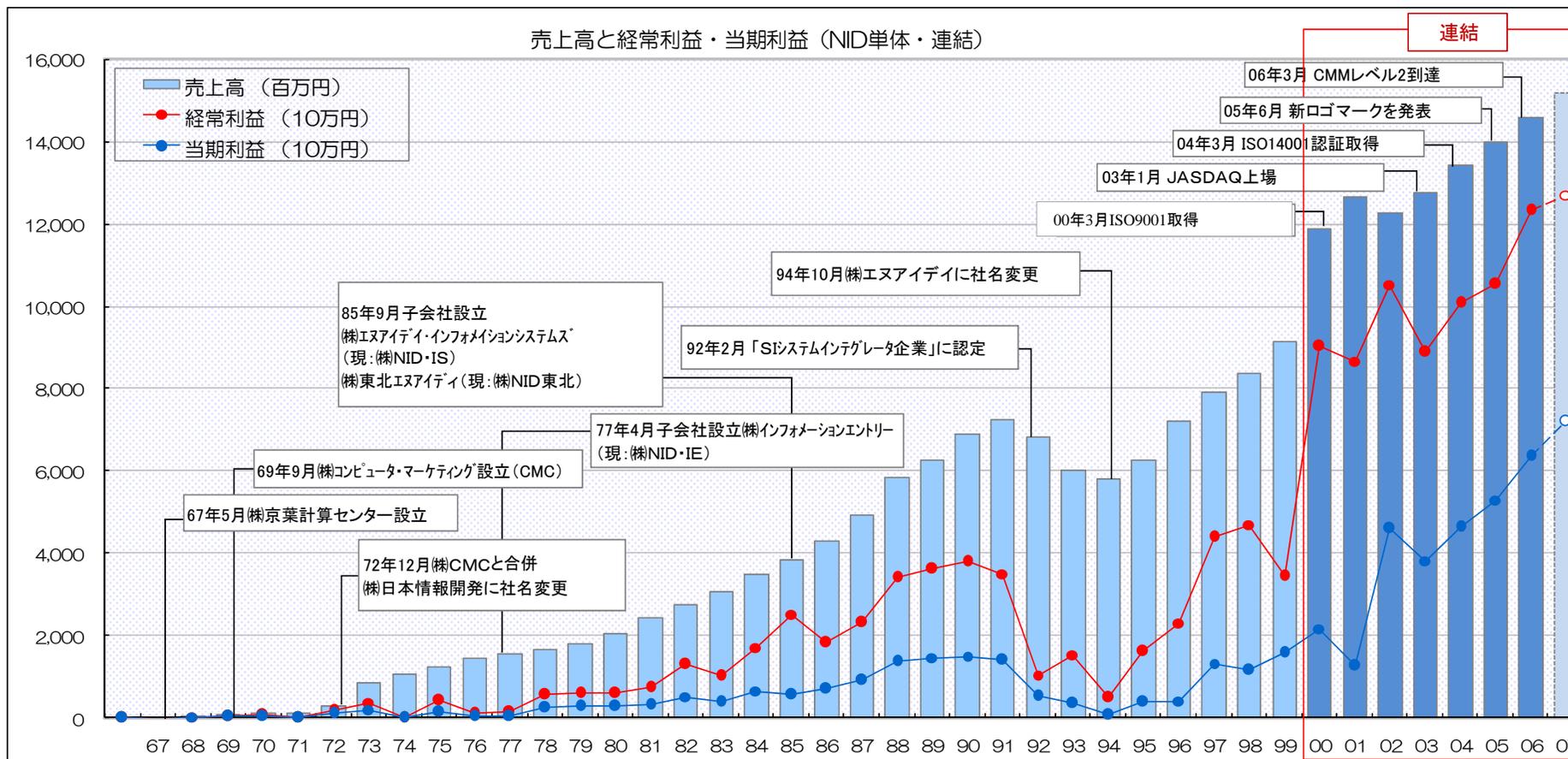
- 売上高経常利益率 10%
- 株主資本当期純利益率 (ROE) 15%



<http://www.nid.co.jp>

資料1 業績の推移

2008年3月期過去最高売上利益達成



資料2 事業分野別プロジェクトとサービス

| | 主な事業分野 | プロジェクト内容 |
|---------------------|-----------|---|
| ● 通信系 システム開発 | モバイル | 携帯電話基地局・端末開発、伝送系ソフトウェア開発、海外向けスマートフォン、マルチメディア系アプリ、ミドルウェア開発、アンドロイド試行開発等 |
| | 情報・医療機器 | オフィス向け複合機、デジタルレントゲン、心電モニター、生体情報システム等 |
| | 情報家電 | デジタルTV、ハードディスクレコーダ、ゲーム機、メモリデバイス、デジタルカメラ等 |
| | ITS | 車載用電子制御ユニット(ECU:カメラ、キーレスエントリー)、カーナビ地図 |
| | デジタル無線 | 空港(成田,羽田,関西,中部国際,那覇)無線、救急車両無線、列車無線、ガス |
| ● 情報系 システム開発 | 生命保険・共済 | 個人・団体保険(新契約システム、契約管理・顧客管理システム) こくみん共済、せいめい共済、終身共済、マイカー共済、自賠責共済等 |
| | 損害保険 | 契約管理、損害調査システム(自動車,自賠責,火災,傷害,新種,積立,海上 etc) |
| | 証券 | ネット証券システム開発、オンライントレード、取引経過管理、信用取引サービス、顧客資産管理 |
| | 物流 | 倉庫管理 |
| ● ネットワーク ソリューション | システム運用 | セキュリティやパフォーマンス、IT資産などの管理を請け負う、システム全体の運用サービス |
| | N/W・サーバ構築 | Webサーバ等の基本サーバやDB、アプリケーションサーバ、認証サーバ等の構築と、それらのネットワーク配置を設計するサービス |
| | セキュリティ | PKIを利用した認証サービスの構築など、セキュリティシステムを提供するサービス |
| | インターネット | Webサーバ構築～ホームページ作成、サイト運用まで、インターネット上のビジネスをサポート |

用語

| | |
|--|--|
| 携帯電話自動評価システム | 評価指示(シナリオ)に従い、携帯電話のボタンを自動的に操作し、その結果データを自動収集、予め用意しておいた期待画像などと比較し、自動的に成否の判定を実現するもの。 |
| プロトコルスタック | ネットワーク上で、ある機能を実現するために必要なプロトコル(通信手順)を選び、階層状に積み上げたソフトウェア群。 |
| エンベデッド(Embedded) | デジタルTV、DVD(Digital Versatile Disk)、PDP(Plasma Display Panel)などの情報家電から携帯電話、携帯端末(PDA: Personal Digital Assistance)、車載システムなどに組み込むソフトウェアの総称。 |
| 情報家電 | 情報通信機能を組み込み、高機能化・ネットワーク化した家電製品のこと。デジタルTVなどのAV機器や、家庭用ゲーム機などをはじめ、冷蔵庫、電子レンジ、洗濯機といった白物家電も情報家電への進化が期待される。 |
| ユビキタス(ubiquitous) | ユビキタスの語源はラテン語で、いたるところに存在する(遍在)という意味。インターネットなどの情報ネットワークに、いつでも、どこからでもアクセスできる環境を指し、ユビキタスが普及すると、場所にとらわれない働き方や娯楽が実現出来るようになる。「ユビキタス・コンピューティング」、「ユビキタス・ネットワーク社会」のようにも使われることもある。ユビキタス・コンピューティングは、メインフレーム(複数で一台を使用)、PC(一人一台)、に続く、一人が複数のコンピュータを使う第3世代を示したもので、マーク・ワイザー氏が提唱した。 |
| 3GPP(3rd Generation Partnership Project) | 第3世代(3G)移動体通信システムの標準化プロジェクト。また、同プロジェクトによる移動体通信システムの標準規格。 |
| Android(アンドロイド) | 米Googleがパートナー33社と共同で発表したLinuxベースのOS、ミドルウェア、ユーザーインターフェイス、メーラーやブラウザなどの基本アプリケーションを含んだ携帯電話向けプラットフォームの総称。 |
| WiMAX (IEEE802. 16a) | 2003年1月にIEEE(米国電気電子学会)で承認された、固定無線通信の標準規格。IEEE802.16規格は10~66GHzの周波数帯を使用していたが、802.16a規格では2~11GHzを利用するよう改められている。通信速度や最大距離は変わらず、1台のアンテナで半径約50kmをカバーし、最大で70Mbpsの通信が可能。 |
| デバイスドライバ(device driver) | 周辺機器を動作させるためのソフトウェア。OSが周辺機器を制御するための橋渡しを行なう。 |
| SaaS : サーズ (Software as a Service) | インターネットを通じて顧客にアプリケーションソフトの機能を必要に応じて提供するサービス。SaaSを利用すれば、顧客のパソコンにソフトがインストールされていなくてもネットワークを通じて随時ソフトウェアを利用することができる。また、機能単位で提供されるため、用途ごとに必要最小限のサービスを利用できる。「ASPサービス」の発展形。 |
| CMM (Capability Maturity Model) | ソフトウェアの開発能力を客観的に示す品質管理基準のこと。 |
| ITS (Intelligent Transport System) | 高度道路交通システム。最先端の情報通信技術を利用して、ナビゲーションシステムの高度化、将来の自動運転を目標とした安全運転の支援、有料道路でのノンストップ自動料金支払システム等により交通の安全や効率性の向上を実現。 |
| NGN(Next Generation Network) | 電話や映像配信等多様なサービスを次世代通信インフラとしてIP網にて提供する次世代ネットワーク。 |
| 3. 9G | 100Mbpsでのデータ伝送が可能な移動通信システム。Super3Gとも言われ、3. 5Gの先にある物を言う。 |